

産学官連携では、各界で活躍する卒業生を直接の窓口とし、企業、福祉施設、病院、幼稚園などから協力・支援・指導を仰ぐための体制を一層強化。現場での貴重な実習体験に加えゼミナール（入学初年度はプロゼミ）として学内での研究・研修としても進めていく。

中核人材の育成についても専門学校での高度職業教育が大いに期待されている。平成26年度も文部科学省委託事業により、全国の専門学校と産業界、学識経験者とのコラボレーションによる教材開発とその普及が求められている。地元各種団体との活動も含め、引き続き積極的な参画を予定している。

「質の高いプロフェッショナル」になるための着実な足跡を残し、その成果を世の中に発信できる平成26年度としたい。

#### \* 「職業実践専門課程」

専修学校の専門課程であって、職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成することを目的として専攻分野における実務に関する知識、技術及び技能について組織的な教育を行うものを、「職業実践専門課程」として文部科学大臣が認定して奨励することにより、専修学校の専門課程における職業教育の水準の維持向上を図ることを目的とするもの。平成26年度より新設された。

#### ICT情報システム学科長 鈴木 正章

「人に喜ばれるソフトウェアを作ろう！！」これが、今年度の私たちの学科のテーマです。何のためにソフトを作るのか？それは、使って頂く人の生活を便利にしたり、ゲームを通じて楽しんで頂く事が目的です。

学生諸君は、2年間の学生生活を大いにエンジョイし、充実した毎日が送れるよう、研鑽を重ねてください。新入生は、スタートが肝心であり、1年目が技術を磨く勝負の年です。自分の目標とする職業をより明確にし、日々の授業に全力で取り組みましょう。2年生は、今年度も厳しい就職戦線になるかも知れませんが、システムエンジニア・ゲームクリエイター等、自分の夢や目標を実現できるよう、挑戦者の気持ちを忘れず、頑張ってください。健闘を期待しています！！

#### ICT映像・音響デザイン学科長 有賀 浩

本学科はICT基本技術・社会人基礎力を土台として、映像・音響分野の実践に即した授業内容で最先端の技術や知識を身につけ、関連分野の企業とタッグを組んで即戦力となる人材を育成することを目標とします。

この分野では、何より創造性＝クリエイティブな精神が求められます。そのためにも創り出したものを世の中にどんどん公開すること！世間から、時にはプロから評価を頂き、その結果を省みて、レベルアップを図る。まさにPDCAサイクルですが、これを修業期間中に一つでも多く経験しましょう。

誰も最初からセンスが備わっているわけではありません。日本では古来より武道や芸術の世界で師弟関係を「守破離」という言葉で表してきました。始めは先人達の作品に触れ、模倣することから始めましょう。彼らがその中にどんな思いでどんな技術を注ぎ込んできたか、やがて理解できるでしょう。そこから独自の感性が磨かれるのです。

若きクリエイターの力を結集し、明日の日本をデザインしようではありませんか。

#### 医療情報システム学科 早崎 賢治

本学科は、電子カルテをはじめとする医療情報システムの普及に対応し、「ICTを医療福祉の分野で活用できる人材」を育成する学科であり、ICTスキル・医療知識について学んでいます。平成25年度よりICT情報システム学科、テクニカル研究科各々の医療情報システムコースへ移行となっているため、学科としては、本年度卒業生が最後の学生となります。

これまでに、「医療情報技師試験（科目合格）」、「基本情報技術者試験」、「ITパスポート」、「医療事務検定」、「秘書検定」等の資格を取得してきました学生が、それぞれの特性を活かし、さらに上位の資格へチャレンジすることや、グループで、学生自らが主体的に取り組む「卒業研究」などの学習を通して、社会に出て行くにあたり『自らの道を切り拓いていけるチカラ』を養成するとともに、就職活動のサポートをしていきます。

#### テクニカル研究科 早崎 賢治

ここ数年、注目されているITサービスをキーワードで表すとSMACとなります。具体的には「Social service」「Mobile」「big data Analytics」「Cloud」であり、これらのサービスは現在、普及期を経て成熟期を迎えており、今後も必要不可欠な技術となります。そしてこれらを支えているのは、コンピュータ・ネットワーク、情報セキュリティ、オープンソースの3本柱です。テクニカル研究科ではこの3本柱を学習指導の中心に据えております。

コンピュータシステムの設計・開発業務に要求される知識・技術は年々高度化・多様化が進んでいます。よって本学科では、コンピュータの基本技術を習得した者に対してさらに、ネットワークシステム設計・開発・運用技術、情報セキュリティ技術、オープンソースを基調としたオブジェクト指向設計・開発技術を習得させ、高度システム設計・開発技術者を育成することを目指しております。

#### 総合福祉学科長 磯野 博

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生の皆さんも進級おめでとう！

われわれが暮らす今の時代を改めて見ると、経済・社会両面に不安定で流動的な空気が満ちあふれ、人々の心には不安が過ぎています。そのため、仕事に誇りを持ち、将来の展望を見出すことが難しくなっています。

そのようななか、この福祉・介護の仕事は、人が好きな人が担い、人に役立つことを実感できる仕事です。加えて、真面目にやれば必ず報われる仕事です。

われわれはこのことを確信し、人のため、自分のための福祉・介護の仕事に向けて精進していきましょう！

本学の「建学の精神」にもあるように「仕事はたゆまぬ自己実現の手段」、専門学校の責務である「自分にとっても社会にとってもより良い就職」を目指して頑張りましょう！

#### 介護福祉学科長 三嶋 秀子

介護福祉学科は「共感性豊かで、専門的知識と技術に精通した介護福祉士の養成」を目指します。

＜確かな理論的基盤に立脚したコミュニケーション技術・基本的人権・専門的知識と技術の習得を行い、利用者様を尊重し、利用者様が安全で快適な生活を過ごせることができるよう、相手の気持ちや立場が理解できる介護福祉士を目指しましょう。そして、人間としても成長し、高い倫理観を持ち合わせた介護のプロを目指しましょう。＞

さらに、ビジネスマナーやICT活用技法やカウンセリングマインドも身につけ、福祉現場で幅広く活躍できる人材を養成します。理想は高いですが、自主トレーニングや指導を濃密にし、友人や先輩・後輩との連携を図りながら、理想に向かって前進したいと考えています。自己実現を図るために一緒に頑張りましょう。

#### 子ども心理学科長 後藤 明子

新たな出発です！！学生と教職員が『希望先へ就職する』を目標に奮闘し、昨年めめでたく就職率100%を達成することができました。今年度入学する1年生は6期生となります。私たちの最終目標は今年度もそれから皆さんが卒業するときも変わらず、『全員が希望先へ就職すること』です。皆さんの夢を現実にするためには、早期に目標を定めゴールに向かい進むことです。今年度は、学科開設当初より「こどもたちの‘こころ’と‘からだ’の健やかな成長を見守り、あたたかいふれあいの『心』を大切にする保育士・幼稚園教諭を育成する」という学生指導方針と併せて、「謙虚な姿勢と前向きな態度で、専門職としての知識・技術の修得に励む学生」を本学科の目標とする学生像として教育してまいります。保育者・幼児教育者となるために、まずは、「挨拶」「相手を思いやる気持ち」「礼儀」「行動力」を心がけ、学生の皆さんが、気持ちよく、充実した学生生活を送れるようにしていきましょう。

## 医療情報秘書科長 齋藤 秀樹

本学科は、特化したカリキュラムのもと、学生全員が目標とする資格を取得し、希望する病院・施設へ就職することを目指します。

医療事務のプロとして欠かせない正確な事務処理能力はもちろんのこと、思いやりのある温かい対応、社会人として大切なビジスマナーもしっかり身につけられるのが医療情報秘書科の特徴です。

そして、「医療事務検定」をはじめ「医師事務検定」、「ホスピタルコンシェルジュ検定」など、2年間で専門的な勉強ができるだけでなく、多くの資格が取得できます。

また、学外教育として、病院でのボランティアや、3週間の病院実習を行い、医療現場でプロの仕事を見ることができ、実際に体験するという貴重な機会を通して、より深く仕事のイメージをつけることができます。実習先でそのまま就職内定をいただくケースも数多くあります。

将来、本学で学んだ皆さんが自信を持って医療・福祉界で活躍するための知識・技能、人間性を習得できるよう、また学生全員がひとり残らず「本校に入学してよかった」と満足してくれるように教職員一丸となつてとものに勉強してまいります。

## “自分のキャリアビジョン”を描こう！

## 進路室長 大原 利作

「自分は何をやりたいのか。どんな生き方をし、人生をどういうものにしたのか」など、自分の夢や目標の「形」がキャリアビジョン（自分の生き方などの未来像）です。自分の“行き先”のようなものです。目的地が決まれば、そこにたどり着く方法はいろいろあります。経路も状況で変えることも可能です。その旅程をデザインし、それに基づいて行動することがいまの自分を明日へ、未来へとつなげていきます。「いまやるべきことは何か。何ができていて、何が足りないのか。これから身につけたいものは何か」なども見えてきます。それに従って具体的な目標設定・計画の策定が可能となります。それらに基づいた行動は未来への具体的なステップとなり、自分を成長させていきます。いまの自分が変わっていくのですから、もちろんキャリアビジョンも変わることもあります。そのようにキャリアは回りつつ発達していくのです。

自分の“今”は過去からの道のりの上にあるといっても過言ではありません。親や周囲の人々との関わりや、さまざまな体験などからどんなことを感じ、何に傷つき、何を学んできたのか。そこで育んできたものは何か。その過去を元に自分の中に根付いた基本的志向や、捨てることのできない大切なものへの想いはあるはず。その想いこそが将来の目指すもの、なりたい自分、望む人生を形づくっていくのです。

キャリアビジョンを持ち、“過去”と“今の自分”を見つめることによって見えてくるものがあります。例えば、就職に必要とされるスキルや知識の具体的な要件やレベル、自分の今の弱みや今後身に付けたいもの、自分の持ち物（「武器・売り」）です。

キャリアビジョンに良い、悪いはありません。もしあるとしたら、自らの道りが望むものであるかどうか。自らが選んだ、自らの望む「生き方」ができたなら自分にとって最高の人生と言えます。

卒業年度のみなさんは、就職支援授業でデザインしましたね。それが「どんなメリットがあり、どう役立つか。就職活動にどう活かせるか」を学んだはず。そして、そのビジョンに照らしている自分がどうなのかを分析し、やるべき事を整理したはず。ぜひ、もう一度思い出して、就職活動に活かしてください。

## ◆企画広報室より

## 企画広報室 高橋 達也

皆さんこんにちは！

今年も徐々に気温も上がり、春の暖かい季節になってきましたね。春がやってくるたびに気持ちも心機一転、新しい一年に対する気合に満ち溢れてきます。新入生、ならびに在校生の皆さんは、新しい学年、新しい生活に向けて希望に満ち溢れた気持ちでいることでしょうか！新しい生活や、勉強に、希望とともに不安を持っている人もいるのではないのでしょうか？新入生の方は、新しい環境には慣れてきましたか？専門学校での一年は、自分自身を大きく飛躍させることができます。来年の自分が、「よくやった！」と思えるような一年が過ごせるといいですね。皆さんが今過ごしているこの学生時代は、人生の中でもとても貴重な時間です。勉強にプライベートに悔いの残らないよう、一日一日を全力で過ごしていきましょう！

さて、私たち企画広報室では年間を通じていろいろな活動を行っています。ガイダンスへの参加やオープンキャンパスの企画、皆さんの出身校への訪問などさまざまです。皆さんも入学前には、ガイダンスやオープンキャンパスなどで私たちとお話したことがあるのではないのでしょうか？今年度も私たちは皆さんの後輩の方々に本学の魅力をお伝えしていきます！学生の皆さんもぜひ私たちに最近の出来事や学校生活の楽しいことをお話してください！皆さんの声を後輩の方々にお伝えしていければと思います。2号館の1階、企画広報室でお待ちしております！一緒に中村学園をより一層盛り上げていきましょう！

最後になりましたが、「専門知識を身につける」、「たくさん知識を身につける」、自分自身の＜夢＞の実現のために実りの多い有意義な一年を過ごしていきましょう！

私達も応援しています！

## 4月の行事

4日(金) 新入生オリエンテーション 9:30～  
在校生オリエンテーション 9:30～  
幼稚園入園式

5日(土) 始業式・入学式・後援会入会式

✪託児所：有

7日(月) 在校生前期講義開始  
新入生オリエンテーション 9:30～

8日(火) 新入生宿泊研修(御殿場) ～4/10(木)まで

11日(金) 新入生オリエンテーション 9:30～

14日(月) 新入生前期授業開始  
体育集中オリエンテーション

17日(木) 2年電子情報 面接指導

18日(金) 健康診断  
(卒業年次、2年子ども心理学科・教職員)

20日(日) オープンキャンパス 9:30～12:00

✪託児所：有

24日(木) J検CBT

28日(月) 体育集中

29日(火) 昭和の日

30日(水) 3CP教育実習事前研修

## \*オープンキャンパス開催日程\*

○学校・入学選考説明会、体験入学、AO説明

4月20日(日) 9:30～12:00

5月17日(土) 13:00～15:00

5月25日(日) 9:30～12:00

○学校・入学選考説明会、希望者ミニ体験

5月29日(木) 17:00～18:30

※保護者対象説明会、学費等納付金・奨学金説明会も同時開催※



皆さんの参加を  
お待ちしております！